



同窓会会報

発行

福島成蹊高等学校
同窓会
福島市上浜町5-10
電話（522）2049
発行人 石井 都
印刷所 ㈲三共印刷所



「創立百十周年を迎えて」

同窓会会長 石井 都
(昭和41年度卒)

会員の皆様には、ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

昨年二月二十八日、同窓会入会式を行い二八〇名の新同窓生を迎える事ができました。熱い眼差しとその姿に同窓会の明るい未来を感じる事ができました。

六月十一日、梅雨空の下、新



一 目 次

● 会長挨拶	P.1
● 理事長挨拶	P.2
● 校長挨拶	P.2
● 会務報告	P.2
● 一般会計報告	P.2
● ホームページのお知らせ	P.2
特集 卒業から5年・10年・15年・20年の皆さんへ ～先生方からのメッセージ～	P.3
● 同窓会総会開催報告	P.4
● クラス会開催報告	P.4
● 役員紹介	P.4
● 創立110周年を記念してメッセージ	P.5
● キャンパスライフ	P.6
● 同窓生の活躍	P.6
● 進路状況	P.7
● 在校生の活躍	P.8
● 新幹事紹介	P.8
● 総会のお知らせ	P.8
● LINE公式アカウントのお知らせ	P.8
● 追悼	P.8
● 事務局だより	P.8

型コロナウイルスが五類に下がった事もあり、四年ぶりに総会をキョウワグループ・テルサホール（福島テルサ）で行いました。例年の様に懇親会も行いう予定でしたが、時期尚早の意見もあり総会のみを行いました。学内同窓生の末永先生が、学校の様子を丁寧話してくれ、皆興味をもち、質問もあり、会場は、和

やかな雰囲気盛りに上がりました。御参加下さった皆様、ありがとうございました。九月十四日、本校「山田記念体育館」にて創立百十周年記念式典が行われました。高橋理事長、本田校長先生のあいさつを拝聴し、母校の伝統の重み、教職員の皆様の想い等々改めて実感する事ができました。これを機に同窓会の更なる発展を願いました。

皆様からの多大なる御支援、御協力に心から感謝しております。

やかな雰囲気盛りに上がりました。御参加下さった皆様、ありがとうございました。九月十四日、本校「山田記念体育館」にて創立百十周年記念式典が行われました。高橋理事長、本田校長先生のあいさつを拝聴し、母校の伝統の重み、教職員の皆様の想い等々改めて実感する事ができました。これを機に同窓会の更なる発展を願いました。

皆様にメッセージの寄せ書きをお願いしました。紙面のページを御覧下さい。



ご挨拶

理事長 高橋 幸七

四年振りとなる福島成蹊高校同窓会総会が通常に近い形で開催されましたことを先ずもってお祝い申し上げます。

小ささせていただきました。どうかその際の事情をご理解願います。

また、昨年九月に学校法人福島成蹊学園創立百十周年記念式典開催の折り、各種ご協力・ご支援を賜りました。本紙面をお借りし深く感謝を申し上げます。只、式典開催日前後が感染症拡大の局面にあったが為、同窓会の皆様含め、関係へのご案内を限りなく縮

校訓「桃李不言下自成蹊」の下、百十年の歴史を積み重ねられましたのも、同窓会始め関係各位のご支援があったからこそこととあります。

現役員・教職員一同は、変化の時代に即応できる新たな「桃李の人」の育成に向け精励することをお約束申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

用し、国家百年の計は人創りに在る...と話しました。真にこの事を体現して来た事実が、本校の価値を支えて居ます。これまでも同様に、これからの本校で育つ生徒に思いを馳せると、胸の高まりを禁じ得ません。地域の課題に果敢に挑み、新たな価値の創造できるヒトの教育に務めて参りたいと思います。



『創立百十年から先に向かって』

校長 本田 哲朗

同窓会会員の皆様方には、常日頃、物心両面に渡るご支援を賜り、衷心から厚く御礼を申し上げます。初めに九月には百十周年記念式典が挙行されました事を、同窓会の皆様と共に祝いたいと思います。おめでとうございました。さて、私は、式の挨拶の中で李廣に先立つ五百年前、同じ中国の斉の管仲を引

用し、国家百年の計は人創りに在る...と話しました。真にこの事を体現して来た事実が、本校の価値を支えて居ます。これまでも同様に、これからの本校で育つ生徒に思いを馳せると、胸の高まりを禁じ得ません。地域の課題に果敢に挑み、新たな価値の創造できるヒトの教育に務めて参りたいと思います。

福島成蹊高等学校同窓会一般会計決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 収入金額 3,568,405 2. 支出金額 1,474,222 3. 差引金額 2,094,183 ※次年度へ繰越

収入の部 (単位: 円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	適用
会費	1,698,000	1,680,000	△18,000	6,000×280人
運営協力費	76,547	76,547	0	3年度運営協力費より
預金利子	500	24	△476	普通預金利子
雑収入	200,000	0	△200,000	
繰越金	1,811,834	1,811,834	0	前年度より繰入
合計	3,786,881	3,568,405	△218,476	

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	適用
事業費	800,000	272,868	△527,132	総会
会議費	100,000	82,756	△17,244	役員会、入学式等
会報発行費	200,000	181,500	△18,500	会報第29号
協力費	300,000	257,216	△42,784	全国大会祝金、卒業記念品等
交誼費	50,000	10,000	△40,000	慶弔費
通信費	400,000	200,952	△199,048	郵便料、名簿補助
旅費	0	0	0	
事務費	200,000	112,280	△87,720	印刷費、事務用品等
特別積立費	300,000	300,000	0	
予備費	1,436,881	56,650	△1,380,231	
合計	3,786,881	1,474,222	△2,312,659	

特別積立金（令和5年3月31日現在）

4,476,027円

運営協力費（令和5年3月31日現在）

95,494円

上記帳簿及び関係書類について監査の結果正確であることを認めます
令和5年4月8日 会計監査 渡邊八千代 高橋 晴佳

会務報告

令和4年

4月9日	定例役員会、会報第28号発送
	会計監査
5月28日	定例役員会
6月12日	同窓会総会(中止)
7月23日	定例役員会
10月29日	定例役員会
12月17日	定例役員会

令和5年

1月31日	新幹事顔合わせ
2月4日	定例役員会
28日	同窓会入会式
3月1日	会報第29号発行

下記のURLまたはQRコードよりホームページへアクセスいただけます。

<http://www.f-seikei.ed.jp/hs/classreunion.php>

ホームページから住所変更ができるようになりました。ホームページでは、同窓会からのお知らせや、同窓会報のバックナンバーもご覧いただけます。また、ホームページから住所変更ができるようになります。ぜひ活用下さい。

毎年、宛先不明で多くの郵便物が戻ってきてしまっています。住所及び連絡先等の変更をされた場合は、お手数ですが、すみやかに同窓会事務局にお知らせいただきますよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。引き続き、郵送、電話、FAX、メールでも受付いたします。



先生方からのメッセージ

卒業時に担任だった5名の先生にスポットをあて、今、成蹊高校で何をしているか、また卒業当時を思い出していただきひとことメッセージをお願いします。

平成25年度 3年1組 担任 鈴木祥之 先生

この時期になると思い出すのは、年末年始、学校に泊まり込んで行ったセンター合宿のことです。家庭よりも学校で過ごした時間の方が多かった三年間だったのではないのでしょうか。その反動か、卒業後は全く足が向かないみたいですが。君たちの旧担任は現在、教頭として日々悪戦苦闘しています。そこから学んだことは、プラトンの「国家 第7巻 第5章」に書いてあります。毎日ままならないことばかりでしょう。でもそこが成長の分岐点です。ホッとできるのは、お互いまだまだ先なのかな？



平成30年度 3年4組 担任 岡 尚世 先生

3年4組の皆さんごきげんよう。私はあの頃と同様、若く元気潑刺な成蹊生から活力を分けていただき、元気なつもりでやっております。4組が卒業してから早5年。コロナ禍の中で不自由な学生生活を強いられているのでは、と4組の皆さんを案じておりました。現在、社会人として活躍している人もいれば、まだ学びを継続している人もいると思います。最後のHRで「幸せになって欲しい。」と話しました。今でも、健康と良き出会いに恵まれ自分自身の「幸せ」を大切に育んでいければ、と願っております。どうぞ近況をお知らせください。



平成15年度 3年5組 担任 佐々木健 先生

今から20年前の3月1日、私は38歳で皆さんを成蹊高校から見送りました。そう、現在の皆さんの年齢でした。どんな38歳を迎えているでしょうか。球技大会で作ったピンクのクラスTシャツは着ることはありませんが、捨てられずに軍筒の奥で眠っています。クラスの出来事で真っ先に思い浮かぶのは、LTHRで行った「焼き芋大会」後の大火災です。現場を目撃したのは、私に連絡してくれたAさんだけでしたが、あの連絡がなければ成蹊高校を去ることになっていたでしょう。その私がここにいるのもあとなわづかです。ぜひ、遊びに来てください。



平成15年度 3年7組 担任 増子裕一 先生

20年前はお兄さんぐらいの気持ちと一緒に活動していましたが、今の生徒たちに対しては父親の立場で話すことが多くなってしまいました。もうアラフォーになった皆さんはあの時のように遅く生活しているだろうと想像しています。37名とても個性的で、パワーに圧倒され担任はいつも負けてばかりでした(笑)。最後の合唱祭、「あ～よかった」で金賞を頂いた時は、担任としても初めての賞でとても嬉しかったです。現在3年生普通コース主任をやっています。4月からはまた皆さんのようなクラスを持ちたいと願っています。



平成20年度 3年3組 担任 長南仁吾 先生

初めて担任したクラスでした。一番の思い出のクラスです。毎日ギャーギャーと騒がしいクラスでしたが、笑いあり、過呼吸あり、SAで放置事件ありの楽しいクラスでした。楽しい時代でした。楽しい経験ができました。卒業式の日、3年間で卒業できる皆さんを羨ましく思いました。現在は、2回目の普通コース1学年主任をしています。このクラスから福島成蹊高校の理事長が出るはずなのですが、まだでしょうか？みなさんも健康に気を付けて頑張ってください。



同窓会総会

鈴木 秀子（昭和41年度卒）

今回同窓会総会に出席し、卒業から五十年余りが過ぎた私にとって、母校の目覚ましい進化には驚きがあり誇らしいものでした。その中で脈々と受け継がれる「桃李の精神」朝礼で明智校長先生から

毎回のようにお話頂いた事が、今更のように思い出されます。私の中に深く刻まれました。壁にぶつかった時、思い出し前へ進む事が出来ました。感謝があります。母校の益々の活躍を楽しみにしております。

クラス会

数又 悠真（令和2年度卒）

私たち令和二年度卒業三年三組は、成人式前日の一月七日に同窓会を開催しました。クラスメイトの約半数が集まり、食事をしながら高校時代の思い出やお互いの近況などの話で盛り上がりました。卒業以来約二年ぶりに再会した友人も多く居ましたがみんなが笑い、

話し合う雰囲気はあの頃と変わらず、懐かしい気持ちになりながら楽しい一時を過ごすことができました。改めて高校時代を共に過ごした友人の存在の大きさを実感し、この繋がりを今後も大切にしたいと感じました。参加してくれた皆さんありがとうございました。また集まれる日を楽しみにしています。

鈴木 徹（平成18年度卒）

八月に特進コース一期生メンバーでのクラス会が行われました。東畑重子先生も参加され、集まった皆の近況等、いろんな話をして盛り上がりました。また、子どもを連れて参加された方もたくさんおり、先生に子どもを抱っこしていただいたり、子どもたちも皆で仲良く遊んだり、賑やかで微笑ましいクラス会となりました。私自身も久しぶりに会って話をするのができたメンバーが多く、嬉しい機会となり、楽しい時間を過ごすことができました。今回のクラス会を企画していただ

いた学内同窓生でもある穴澤あすか先生に改めて感謝申し上げます。これからもこの繋がりを大切にしていきたいと思っています。



役員

顧問

丹野 リン（昭和21年度卒）

益田 幸子（昭和28年度卒）

上枝 治代（昭和22年度卒）

斉藤 ヨシ（昭和23年度卒）

浅野 良子（昭和36年度卒）

須田カヨ子（昭和41年度卒）

小林 征子（昭和35年度卒）

山科 直枝（昭和53年度卒）

会長

石井 都（昭和41年度卒）

副会長

千葉 良彦（平成21年度卒）

会計監査

渡邊八千代（昭和48年度卒）

高橋 晴佳（平成16年度卒）

書記

関根 綾子（昭和55年度卒）

矢吹はる香（平成9年度卒）

幹事

斎藤 綾子（昭和61年度卒）

渡邊 愛（平成17年度卒）

常任幹事

瓶子恵理子（平成4年度卒）

大槻 芳恵（平成7年度卒）

鈴木 徹（平成18年度卒）

事務局

穴澤あすか（平成18年度卒）

唯木 祐人（平成21年度卒）

和田 理志（平成23年度卒）

善方 勝也（平成23年度卒）

末永 誠徳（平成24年度卒）

福地 春香（平成27年度卒）

中澤 太郎（平成27年度卒）

大河内拓海（平成28年度卒）



学校法人 福島成蹊学園

福島成蹊中学校
福島成蹊高等学校

創立110周年記念式典

日時／令和5年9月14日（木）午後1時30分 場所／山田記念体育館 大ホール

●●● 記念野球招待試合 ●●●

記念事業紹介

8月21日（月）（県営あづま球場） VS 前橋育英高等学校（群馬県）第95回全国高校野球選手権大会 優勝校

●●● 屋外・屋内運動場照明リニューアル（LED照明） ●●●

●●● 記念桃李祭 ●●●

第1グラウンド：6月下旬完工／山田記念体育館：8月中旬完工

9月9日（土）校内公開、10日（日）一般公開

成蹊高校百十周年おめでとう
ございます。

私が百期生で卒業したので
もう十年が経ったと思うと思
い出深いものがあります。

コロナやいろいろな社会の
変化に沿った高校になってい
ただき、これから必要とされ
る人材の育成に努めていただ
きたいと思います。

横山 浩之（平成24年度卒）

私が過ごした高校三年間はた
くさんの友人に囲まれた充実した学
生生活でした。

津田 遼（平成21年度卒）

卒業して三十年経った今も成
蹊で過ごした仲間達とあの時の
ままでいれる事が幸せです!!

酒井 久美子（平成4年度卒）

個々を認め個性豊かなクラ
スメイトに囲まれた楽しい三
年間でした。成蹊生の活躍を
耳にすると我が事のように嬉
しいです。

板倉 奈央（平成4年度卒）

今までの人生の中で最高に
楽しい三年間でした。今は息子
がお世話になっていきます。毎日
楽しそうに通学しています。

高野 里香（平成6年度卒）

成蹊で出会えた友達が今で
も一番の宝物です。

富田 美由岐（平成4年度卒）

創立百十周年おめでとうござ
います。何十年過ぎても「母
校は成蹊と言える誇り」そん
な事を思いながらずっと母校
を見守って行こうと思います。

渡辺 美喜子（昭和55年度卒）

おめでとうございます。こ
こで会えた友達が一生の宝。
三十年経っても何でも話せる
仲間。ありがとう成蹊!

黒井 千恵（平成4年度卒）

一生の友に会えました

高橋 由紀（平成4年度卒）

創立110周年を記念して



百十周年おめでとうございま
す。高校生活はコロナ禍でし
たが、大切な友達に出会え
楽しく充実した高校生活を送
ることができました!

大槻 桜由（令和4年度卒）

四年ぶりの桃李祭、久々の
母校にわくわくドキドキ。体
育館でのステージ発表を拝見
して、生徒さんたちのパワ
ーに、真剣に取り組む姿に感
動しました。母校が成蹊と言
える事、これからは、卒業生
として、前向きに仕事も人生
にも悔い無い生き方をしなく
てはと思いました。

八島 厚子（昭和53年度卒）

成蹊で学び、仲間と出会い
過ごした時間、今でも続く絆
一生の宝です。

佐藤 規予子（平成4年度卒）
佐藤 眞尋（令和2年度卒）

私が在籍していた頃は、体
育館と東校舎が新築された年
でした。生徒会活動を頑張
り、部活も頑張る、勉強も進
学クラスで頑張った事は、今
でも良い思い出です。成蹊生
だということを誇りに思い、
今も頑張っています。

蓬田 利江（平成6年度卒）

仲間との出逢いは一生の宝
物です
ありがとう!!

草野 圭（平成4年度卒）

十年ぶりに母校に来て、思
い出がよみがえりました。ま
た来ます!!

齋藤 萌（平成26年度卒）

学生時代に参加できなかった
文化祭に参加できて良かつ
たです!

小針 未蓉（平成26年度卒）

一生の友に出会えた輝かし
い場所!!ありがとう成蹊

後藤 由紀子（令和4年度卒）

創立百十周年おめでとうござ
います。
入学させて頂いた両親へ
感謝!

一生懸命ご指導頂いた先生
方にも感謝!

沢山の出会いに感謝!

最高の友に感謝!

加藤 睦子（平成4年度卒）

楽しい思い出ばかり。今
ではすべて笑い話です。

高橋 三奈（平成4年度卒）

良き友との出逢いに感謝
木村 あい子（平成4年度卒）

同窓生からメッセージを
いただきました

百十周年、おめでとうござ
います。
久しぶりに同窓会室に来て
なつかしく思いました。役員
の皆さんのお心遣いありが
とうございます。

山科 直枝（昭和53年度卒）

ソフト部 監督 治先生
ソフト部副顧問 遠藤先生
指導者が最高でした。
成蹊最高!

メンツ最高!
ソフト部最高!

愛・ひろ美・真紀・
奈津子・典子・裕美・
覚子・和子・久美
（平成6年度卒）

キャンパスライフ



福島県立医科大学 医学部 医学科
鳥羽 美妃（令和4年度卒）

医学部は高校までと同様に毎日朝から夕方までびっしり講義があり、一科目でも落とすと留年という厳しい環境ですが、中高一貫コースで身に付けた生活習慣によりそれほど苦労せずに過ごせています。

部活は剣道（空手と体操をミックスしたような武道）部に所属し、素晴らしい先輩や同期生に恵まれて充実した大学生活を送っています。



福島県立医科大学
保健科学部 診療放射線科学科
伊藤 峻介（令和4年度卒）

現在、私は、成蹊高校からも近い福島県立医大駅前キャンパスで大学生活を楽しんでいます。医療系の大学ということもあり、一年次から他大学では経験することのできない科目も数多くあり有意義な時間を過ごしています。また、試験も多く試験に追われる日々ですが、学科の仲間と協力して日々楽しく充実した生活を送っています。



桜美林大学 リベラルアーツ学群
塩谷 莉紗（令和4年度卒）

私は現在、コミュニケーションや多文化共生、日本語教育の勉強に励んでいます。大学だけの学びに留まらず、国際交流団体や視覚障害に関わる団体への所属、シニア世代に寄り添う会社での活動を通し、忙しさの中にも充実した日々を送っています。上京してから、どんなチャンスも自分のものにするという覚悟で生活をしています。春からは留学を控えているので、更に成長できるようにしたいです。今後は、多様性を認め合う社会の創造を目指して活動を続けます。

同窓生の活躍

谷口 裕子

（平成4年度卒）

福島市大笹生にあります医療法人生愛会 附属介護老人保健施設生愛会ナーシングケアセンターで看護師として勤務をしております。二〇二三年四月からは施設長を仰せつかり、日々邁進中です。

施設を利用する高齢者の方や、そのご家族、そして職場の後輩など成蹊の卒業生という方に接する機会が多く、創立百十年の歴史を感じます。

在学中はバレーボール部に所属し、阿武隈川の堤防を走った朝練や夏の合宿などの思い出と仲間とすべての経験が宝物であり、現在の活力です。母校は「成蹊」と言える誇りをもつて、これからも地域高齢者の支援をしていきたいと思っています。



一條 司

（平成24年度卒）

私は二〇二一年六月に前職を退職し家業の豆腐店を継ぐことを決意。現在四代目として日々修行と挑戦をしております。前職では営業職をしていました。そこで携わった個人事業主の方や様々な職種の方に刺激を受け家業を継ぎました。個人の豆腐店が無くなっている中、手造り豆腐の良さ美味しさを発信する為、継いでからは自店のホームページ作成や新たな販売方法を模索し代々の伝統を守る為徐々にですが新たなことにも挑戦しています。最近販路も増え母校近くのスーパーへも納品できるようになりました。一條豆腐店の商品を見かけた際は是非宜しくお願い致します。



齋藤 崇浩

（平成30年度卒）

今年度から、福島成蹊高等学校の情報科の教員として勤めることとなりました。私は在学時代から教員を目指しており、多くの先生方に支えてもらいながら大学へと進学しました。昨年度本校で教育実習を行い、改めて教員を目指すそうと考えました。現在は、高校時代にお世話になった先生方を含め多くの先生方から授業や生徒との関わり方などを学ばせてもらっています。また、学生時代は体験してこなかった部活動や校務分掌なども経験させていただき、とても充実した日々を送っております。今後も、早く福島成蹊の先生方に追いつけるよう精進していく所存です。



令和五年度進路部長 加藤 貴義

令和五年度三学年は、五月にコロナウィルス感染症の扱いが移行しコロナ以前の学校行事や、進学関連行事（オープンキャンパス・進学相談会）等も復活する中で積極的に行動し、各自の進路活動に努力する姿を見せてくれました。近年は全国的な統計でも全大学入学者半数以上が学校推薦型選抜、総合型選抜などの年内入試中心の選抜方式で入学しています。本校でも全国的な状況を反映し、一月二十二日現在で三学年の約七十五%の生徒が進学先、就職先が決定しています。残りの生徒達もこれから二月一般選抜の時期を迎え、高校三年間で身に付けた力を存分に発揮し、各自の第一志望校合格に向け努力を重ねてくれるものと信じております。同窓会会員の皆様にも高校三年生一人一人の希望進路実現に向け今後とも応援くださりますようお願い申し上げます。

令和5年度 進路状況

令和6年2月16日現在（一部の学校のみ記載）

国公立大学	28名	北見工業大学、室蘭工業大学、山形大学、福島大学、茨城大学、秋田公立美術大学、福島県立医科大学、前橋工科大学、都留文科大学
文部科学省所管外学校	12名	防衛医科大学校、防衛大学校
私立大学	292名	仙台大学、東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、東北医科薬科大学、尚絅学院大学、仙台青葉学院大学、東北芸術工科大学、郡山女子大学、福島学院大学、国際医療福祉大学、白鴎大学、獨協大学、津田塾大学、神田外語大学、千葉工業大学、芝浦工業大学、成蹊大学、専修大学、大正大学、帝京大学、東京女子大学、東洋大学、日本大学、武蔵野大学、立教大学、和光大学、新潟医療福祉大学、新潟食料農業大学、立命館大学、埼玉工業大学 他
短期大学	26名	山形県立米沢女子短期大学、仙台青葉学院短期大学、桜の聖母短期大学、福島学院大学短期大学部 他
専門学校	90名	東北歯科専門学校、仙台リゾート&スポーツ専門学校、太田看護専門学校、大原看護専門学校、国際医療看護福祉大学校、トヨタ東京自動車大学校、新潟コンピュータ専門学校、JO-BI 国際ビジネス公務員大学校、仙台医療秘書福祉専門学校、東北電子専門学校、国際アート&デザイン大学校、福島看護専門学校、専門学校東北動物看護学院、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台デザイン専門学校、仙台ビューティーアート専門学校、仙台こども専門学校、辻調理師専門学校 東京、国際ビューティ&フード大学校、郡山健康科学専門学校、日本調理技術専門学校、仙台医健・スポーツ専門学校、藤戸田市医師会看護専門学校、仙台医療秘書福祉&IT専門学校、文化服装学院、国際情報工科自動車大学校、東京ウエディング&ブライダル専門学校、国際ビジネス公務員大学校、千葉労災看護専門学校 他
就職内定者	25名	警視庁、NITTOKU株式会社、福島信用金庫、株式会社サンワ、陸上自衛隊、公益財団法人福島県労働保健センター、ふくしま未来農業協同組合、株式会社西武、プリンスホテルズワールドワイド、NECプラットフォームズ福島事業所、福島ガス株式会社、信夫木材通商株式会社、OKIシンフォテック株式会社、株式会社しのぶ食品、株式会社カークレド 他

令和4年度 進路実績

令和5年4月1日確定版（一部の学校のみ記載）

国公立大学	60名	小樽商科大学、北見工業大学、東北大学、山形大学、福島大学、茨城大学、宇都宮大学、千葉大学、新潟大学、富山大学、福島県立医科大学、前橋工科大学、高崎経済大学、新潟県立大学、長岡造形大学、三条市立大学、公立小松大学、都留文科大学、長野大学、旭川市立大学 他
文部科学省所管外学校	10名	防衛医科大学校、防衛大学校、国立宮古海上技術短期大学校
私立大学	613名	仙台大学、東北学院大学、東北福祉大学、東北医科薬科大学、宮城学院女子大学、東北文化学園大学、奥羽大学、郡山女子大学、福島学院大学、国際医療福祉大学、獨協医科大学、白鴎大学、埼玉工業大学、千葉工業大学、青山学院大学、亜細亜大学、学習院大学、成蹊大学、成城大学、専修大学、東洋大学、日本大学、法政大学、武蔵野大学、明治大学、明治学院大学、立教大学、津田塾大学、東海大学、東京理科大学 他
短期大学・短期大学部	21名	山形県立米沢女子短期大学、仙台青葉学院短期大学、郡山女子大学短期大学部、桜の聖母短期大学、福島学院大学短期大学部、大妻女子大学短期大学部、実践女子大学短期大学部 他
専門学校	61名	iキャリア医療福祉専門学校、アップルススポーツカレッジ、ボラリス保健看、ミス・パブリビューティー専門学校、郡山健康科学専門学校、国際アート&デザイン大学校、国際ビジネス公務員大学校、国際医療看護福祉大学校、仙台デザイン&テクノロジー専門学校、仙台ビューティーアート専門学校、仙台ヘアメイク専門学校、仙台リゾート&スポーツ専門学校、仙台医健・スポーツ専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台保健福祉専門学校、千葉ビューティ&ブライダル専門学校、太田看護専門学校、大原看護専門学校、東京クールジャパン、東京スポーツ・レクリエーション専門学校、東北電子専門学校、日本ウェルネススポーツ専門学校、福島医療専門学校、福島看護専門学校
就職内定者	18名	警視庁、福島県警、神奈川県警察、川俣町役場、福島信用金庫、株式会社 大崎 第一営業所、株式会社 シップス、株式会社 ビュアスポーツ、NECプラットフォームズ株式会社、セコム株式会社、NITTOKU株式会社、福島交通株式会社、ヤマト運輸株式会社（福島主管支店）、佐山建装、でんき倶楽部笹谷店

在校生の活躍

繋がっている

三年 小島 佑斗

私は文化部の甲子園とも呼ばれる高校総文全国将棋選手権で優勝しました。この成果は日々の努力だけでなく、多くの人との出会いや別れ、そしてこれまでの楽しみや苦しみといった経験と共に成り立っています。私にとって、これらは全てが「繋がり」であり、時に人生を変えるものです。この「繋がり」は私にとって極めて重要で、今後もこれを大切にし、正しい道を歩んでいきたいと考えています。



新幹事

一組	小島 華斗
二組	山崎 奈喜
三組	五下 菜奈
四組	梅津 日香
五組	樋口 直紀
六組	菅野 咲耶
七組	岸野 和星
八組	白坂 泉
九組	長澤 優乃
十組	高橋 真白
十一組	今村 夏七
十二組	金澤 爽

校歌

作詞 坂内 萬
作曲 古閑 裕而

わが学び舎の名もゆかし
桃李の花の匂へれば
ものいはねども慕ひくる
かげやこみちとなりぬべき

金剛石のみさとしに
阿武隈川のよどみなく
進みゆく世に遅れじと
いそしむ枝の楽しさよ



LINE公式アカウント

同窓会では【LINE公式アカウント】を開設しています!!
多くの同窓生の皆さんとスムーズに、そしてスピーディーに繋がることが可能です。様々な行事の告知や母校の活躍などLINEを使って発信しています。
また、LINEの友だちになっていない同窓生がいらっしゃいましたら、ぜひ同窓会のLINEを教えてください。
ぜひLINEの友だち追加をお願いします。

@336tcvqp

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください



信用
の
み

ご質問・お問い合わせは、事務局まで電話、FAX、メールをお願いします。

令和6年度 総会のお知らせ

- 日 時／令和6年6月9日（日）午前10時30分～
- 場 所／キョウワグループ・テルサホール（福島テルサ）
※指定駐車場があります。詳しくはテルサホームページをご覧ください。
- 内 容／総会 ● 会 費／1,000円
(昼食を準備いたします)
- 問合わせ先／福島成蹊高等学校 同窓会事務局
TEL 024-522-2049

追悼

令和五年八月二十七日
名誉会長 渋谷 スズイ氏
ご逝去されました。
ご冥福をお祈り申し上げます。

事務局だより

会報三十号は特集記事の該当学年である平成十五・二十・二十五・三十年代卒業の皆様に送付いたします。また、皆様にご協力いただきました運営協力費は、会報送付等へ使用させていただきます。引き続きご協力をお願いいたします。

また、クラス会開催の際は、通信費をお渡しいたします。ぜひ情報をお寄せください。
ご連絡お待ちしております。

編集後記

皆さま、今回の会報はお楽しみいただけましたでしょうか。今回は前回の役員改選で新たに加わった役員を中心に編集作業を行いました。校正や原稿依頼など、慣れない発行業務でしたが、無事に発行に辿り着くことができました。記事をお読みいただき、多くのご感想やご意見をお寄せいただければ幸いです。

また、前回に大変好評をいただきました「先生方の今」について、今回の会報でも先生方からメッセージをいただきました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

今年の総会では役員改選を行う予定です。会報の編集作業や同窓会の運営に携わりたい方がいらっしゃいましたら、ぜひ同窓会の役員として活躍してみませんか。興味がある方は同窓会事務局までご連絡ください。